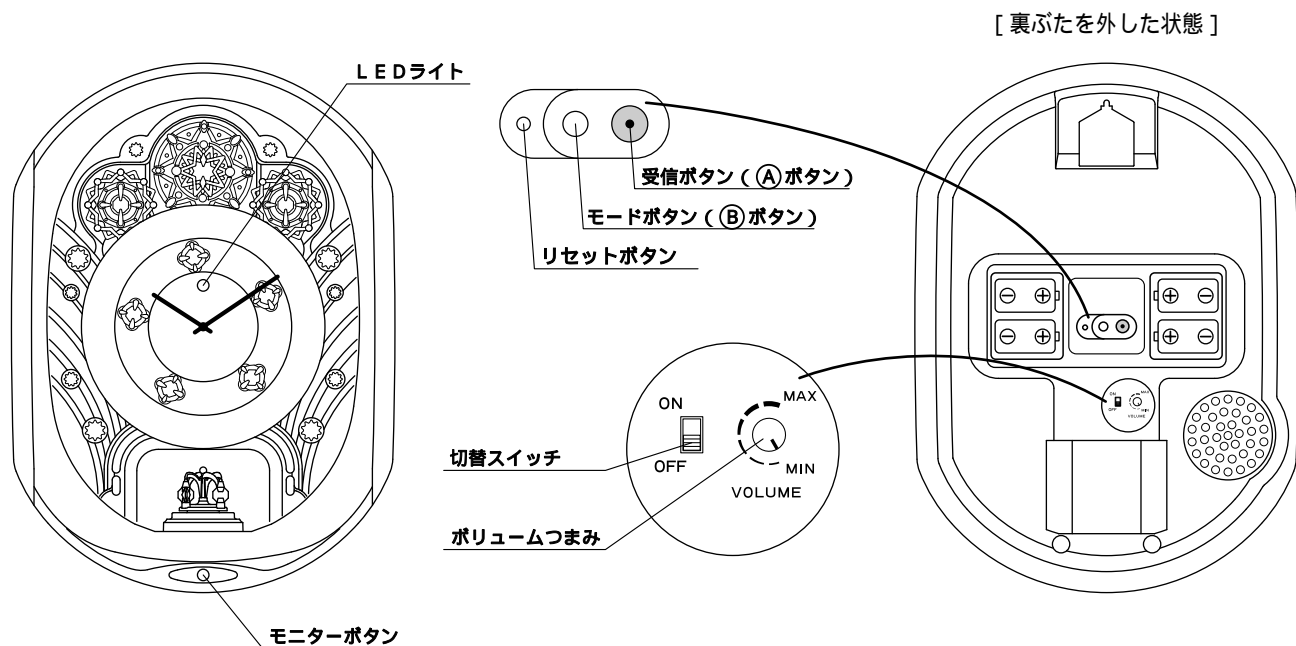


ご使用方法

■ 操作部

時計のデザインにより電池、ボタンの位置等は異なる場合があります。



ご使用の前に付属品をご確認ください。

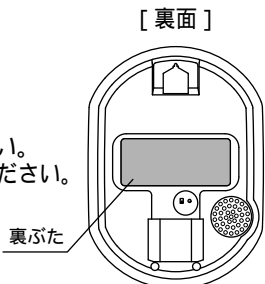
- 単2 アルカリ乾電池 4 個
- 掛け具 (木ねじ 1 本 ➡ 木の厚い壁・木の柱専用
掛金具 1 個、釘 5 本 (うち 1 本は予備) ➡ 石膏ボードの壁専用)
- 取扱説明書 (本書) 1 枚
- 保証書 1 枚

■ ご使用方法

1. 電池を入れてください

(単 2 アルカリ乾電池 4 個)

裏ぶたを開けて電池を入れてください。
⊕ ⊖ をまちがえないように注意してください。



2. リセットボタンを押してください

リセットボタンを先端の細いもので押してください。
受信を開始し、自動的に現在時刻に合わせます。

- 秒針が「12時の位置」で停止後、時分針が動き出し、下記時刻のいずれかで一時停止し、電波受信を開始します。
(1:50, 3:10, 5:50, 6:10, 8:30, 9:10, 11:10, 12:10)
- 受信中(最長約 20 分間)は LED ライトが信号に応じて点灯します。
(右記「■ 受信状態について」をご覧ください。)
- 受信に成功した場合
LED ライトが消灯し、自動的に時分針を現在時刻に合わせます。
日本標準時が「0 秒」になると同時に秒針が動き出します。
- 受信できなかった場合
LED ライト消灯後、ただちに針が動き出します。
このとき時刻修正は行いません。

右記「■ 電波が受信できなかった場合」にしたがって場所を変えて再度受信させるか、手動操作で時分針を現在時刻に合わせてください。

注) 電池交換後は、必ずリセットボタンを押してください。

3. メロディとパフォーマンスを設定してください

切替スイッチ (ON ・ OFF) を選んでください。

ON — 毎正時にメロディ演奏とパフォーマンスを行います。
OFF — 毎正時になってもメロディ演奏もパフォーマンスも行いません。

- 光センサーによる自動鳴止めについて
暗い所では、報時は致しませんので、メロディやパフォーマンスを気にすることなくおやすみになれます。

ボリュームつまみをまわして、音量を調節してください。

MAX — 音量 最大
MIN — 音量 最小

4. 時計を設置してください

本機を使用したい場所に掛けてください。この際、窓際などできるだけ電波を受信しやすい場所に掛けてください。

■ 試し鳴らし (モニター) について

モニターボタンを押すと、時刻に関係なくいつでもパフォーマンスを行います。また、メロディ演奏中にモニターボタンを押すごとに曲が切り替わり曲を順に聞くことができます。

- 試し鳴らしを途中で止めるときは、メロディ操作部の切替スイッチを一旦 ON に合わせてから OFF にしてください。

その他の機能

■ 受信状態について

リセット後の受信中、または強制受信中は、以下のように LED ライトの色によって受信状態を表示します。
ただし自動受信中は LED ライトは点灯しません。

LED ライトの状態	受 信 状 態
“ 緑 ” が点灯	電波状態が良く受信可能
“ 緑 ” が点灯し、たまに “ 赤 ” が点灯	電波状態が比較的良く受信成功の可能性がある
“ 赤 ” と “ 緑 ” が同じくらいの割合で点灯	電波状態が悪く受信成功の可能性が低い
“ 赤 ” が点灯し、たまに “ 緑 ” が点灯	電波状態が悪く受信成功の可能性が非常に低い
“ 赤 ” が点灯	電波状態が悪く受信不可能 (受信開始後最初の約 2 秒間は必ず “ 赤 ” が点灯します)

■ 受信結果について

通常ご使用中に受信ボタン (A ボタン) を 1 回押す (2 秒以下) と以下のように LED ライトの色によって電波受信結果を表示します。
“ 緑 ” が点滅 : 2 4 時間以内に受信に成功しています。
“ 赤 ” が点滅 : 2 4 時間以内に一度も受信できていません。

■ 自動受信について

毎日 8 回、自動で電波受信を行ないます。
受信に成功すると現在表示している時刻を修正します。
● 受信中 (最長約 20 分間) は針が不規則な動きをすることがあります。
秒針 : 1 2 時の位置で停止
分針 : 約 3 0 秒毎に運針

■ 電波が受信できなかった場合

1. 電波を強制的に受信して時刻を合わせてください

受信ボタン (A ボタン) を LED ライトの “ 赤 ” が点灯するまで (約 2 秒) 押し続けると、針が停止し受信を開始します。
受信に要する時間は、最長約 20 分間です。
● 受信中は、LED ライトが信号に応じて点灯します。
(上記「■ 受信状態について」をご覧ください。)
● 受信できなかった場合、針は元の時刻に戻ります。場所を変えてもう一度受信させてください。
● 詳しくは右記「電波クロックについて」をご覧ください。
また、夜間は昼間にくらべて受信状態が良くなりますので、昼間に受信できなかった場合でも翌日までに自動で受信できる場合があります。

2. 手動で時刻を合わせることができます

電波を受信できない場合は、手動で時刻を合わせることができます。
モードボタン (B ボタン) を秒針が早送りするまで (約 2 秒) 押し続けてください。秒針が「12時の位置」で停止します。
受信ボタン (A ボタン) を 1 回押すと、分針を 1 分送り、押し続けるとボタンを放すまで、送り続けます。
モードボタン (B ボタン) を押すと同時に、針が動き出します。

■ 光センサーによる自動秒針停止機能について

光センサーにより明るさを検出し、暗くなると秒針が「12時の位置」で停止します。明るくなると「0 秒」に合わせて秒針が動き出します。
● 照明をつけている場合でも、時計周辺の明るさにより秒針が停止することがあります。
● 秒針が停止している間でも、時分針は正しい時刻を表示しています。

電波クロックについて

- 電波時計 / 電波修正機能とは
正確な時刻およびカレンダー - 情報をのせた標準電波を受信することにより、現在時刻を表示する時計です。
- 標準電波とは
情報通信研究機構 (N I C T) が運用している時刻情報をのせた電波で、国内 2 ヲ所の標準電波送信所からそれぞれ異なる周波数で送信されています。標準電波の時刻情報はおよそ 10 万年に 1 秒の誤差という超高精度を保つ『セシウム原子時計』によるものです。
- 電波受信について
標準電波が受信可能な地域は条件によって異なりますが、送信所 (東 ・ 西 2 ヲ所) からおおむね 1000 km ~ 1200 km です。この製品は 40 kHz (東 ・ 福島送信所)、60 kHz (西 ・ 九州送信所) のいずれか受信しやすい電波を自動的に選択し受信します。ただし、天候、置き場所、時計の向き、時間帯あるいは地形や建物の影響などによって受信できない場合があります。
- ご注意
● 電波障害等により、誤った受信をした際に、誤った時刻を表示する場合があります。また使用場所・電波状況によっては受信できない事があります。このような時は、場所を変えてお使いください。
● 電波を受信できない場合は、内蔵クォーツの精度で計時します。
● 標準電波は、毎時 15 分と 45 分からの各 1 分間はコールサインの送信を行うため一部時刻情報の送信を中断します。また設備のメンテナンスや落雷などの影響により停波することがあります。停波に関する情報は、弊社ホームページをご覧ください。
(ホームページアドレス <http://www.seiko-clock.co.jp>)
- 使用場所について
本製品は、テレビやラジオと同様に電波を受信するものです。ご使用の際はできるだけ、電波を受けやすい窓際などにおいてください。次のような環境条件では正確に受信できないことがあります。
● ビルの中、ビルの谷間、地下。
● 高圧線、テレビ塔、電車の架線の近く。
● テレビ、冷蔵庫、エアコン、空気清浄機、パソコン、ファクシミリ等の家電製品や OA 機器の近く。
● 工事現場、空港や軍事基地の近く、交通量の多い所など、電波障害の起きる所。
● 乗り物の中 (自動車、電車、飛行機など)
● その他電波ノイズを発生させるものの近く。
● スチール机等の金属製の家具の上や近く。



■ 自動受信を止めるには

この時計には自動受信を止める機能があります。
(誤受信の防止や、設定時刻をずらしてお使いになりたい場合などにご利用ください。)

電池を入れてリセットボタンを押した後に、受信ボタン (A ボタン) を LED ライトが点滅をはじめるまで (約 7 秒) 押し続けてください。秒針が動き出したら、左記「■ 電波が受信できなかった場合 2. 手動で時刻を合わせることができます」にしたがって時刻を合わせてください。

- この機能を設定した後も受信ボタン (A ボタン) を LED ライトの “ 赤 ” が点灯するまで (約 2 秒) 押し続けると強制受信を開始しますが、その後自動受信はしません。
- この機能を解除するには、リセットボタンを押してください。

注) 通常ご使用の状態 で自動受信を止めるには、受信ボタン (A ボタン) を LED ライトの “ 赤 ” がいったん点灯し、その後消灯するまで (約 7 秒) 押し続けてください。

■ ご注意

- この製品にはマイコンが内蔵されています。静電気等の影響で時刻が合わない、メロディやパフォーマンスが途中で止まってしまうなどの誤動作が起こる場合があります。これは故障ではありませんのでリセットボタンを押して初期設定状態 (工場出荷時の状態) に戻してください。受信を開始し、自動的に現在時刻に合わせます。
- この製品は、日本標準電波仕様ですので、海外で電波修正機能は使用できません。
- 電池交換後は、必ずリセットボタンを押してください。